【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【公開番号】特開2000-181324(P2000-181324A)
【公開日】平成12年6月30日(2000.6.30)
【出願番号】特願平10-359820
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０３Ｇ　21/14
　Ｇ０３Ｇ　21/00
　Ｈ０４Ｎ　 1/00
　Ｈ０４Ｎ　 1/21
【ＦＩ】
　Ｇ０３Ｇ　21/00　　３７２
　Ｇ０３Ｇ　21/00　　３８４
　Ｈ０４Ｎ　 1/00　　Ｅ
　Ｈ０４Ｎ　 1/21

【手続補正書】
【提出日】平成15年8月14日(2003.8.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
原稿画像を入力する入力手段と、
前記入力手段により入力された原稿画像を蓄積する蓄積手段と、
前記入力手段により入力された原稿画像、または前記蓄積手段に蓄積された原稿画像を印字出力する画像出力手段と、
前記入力手段により入力された原稿画像が先出しモードで出力可能であるか先読みモードで出力可能であるかを判別するモード判別手段と、
前記画像出力手段が印字可能状態にあるか否かを判別する印字状態判別手段と、
前記モード判別手段による判別結果に基づいて、当該装置の動作を先出しモードか先読みモードのいずれか一方に設定する手段であって、前記モード判別手段により前記原稿画像が先出しモードで出力可能であると判別された場合であっても、前記印字状態判別手段により前記画像出力手段が印字不可能な状態であると判別された場合には、当該装置の動作を先読みモードに設定するモード設定手段と、
前記モード設定手段によって先出しモードに設定された場合には、前記入力手段により入力された原稿画像を前記画像出力手段に順次出力する一方、前記モード設定手段によって先読みモードに設定された場合には、前記入力手段により入力された原稿画像を前記蓄積手段に蓄積した後、所定のページ順で読み出して前記画像出力手段に出力する制御手段とを具備することを特徴とする画像形成装置。
【請求項２】
前記制御手段は、先読みモードにおいて前記入力手段により入力された原稿画像を前記蓄積手段に蓄積している過程で、前記印字状態判別手段により前記画像出力手段が印字可能な状態であると判別された場合には、前記蓄積手段に既に蓄積した原稿画像を順次読み出して前記画像出力手段に出力することを特徴とする請求項１記載の画像形成装置。
【請求項３】

前記制御手段は、先読みモードにおいて前記入力手段により入力された原稿画像を前記蓄積手段に蓄積している過程で、前記印字状態判別手段により前記画像出力手段が印字可能な状態であると判別された場合であっても、前記モード判別手段により原稿画像が先出しモードで出力不可能と判別されている場合には、先読みモードを継続することを特徴とする請求項２記載の画像形成装置。